

# 橘町の見どころ

## まちの歴史シリーズ ④④

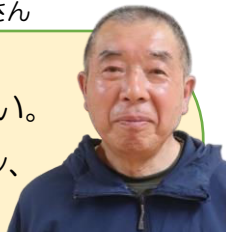
橘町HP <https://tachibana-net.jp>

歴史・史跡をクリック

発行：橘町まちづくり推進協議会  
ふるさと部会  
発行日：令和8年2月1日  
責任者：吉野 勝美  
原稿作：宮下 正博  
事務局：橘公民館 22-3884

今月号の案内者は

北檜崎<sup>くちよう</sup>区長<sup>いちまる</sup> 一丸<sup>きよくに</sup> 喜代邦さん



ようよう、鎌倉<sup>はな</sup>は離る<sup>はな</sup>ッない。

昔<sup>むかし</sup>ン話ヤシ、遠<sup>とお</sup>か所ン話ヤシ、  
いっちょん、地元<sup>じもと</sup>ンこと

じゃなかったケン、面白<sup>おもしろ</sup>なかつた、  
とまでは言わ<sup>い</sup>ンバツテン・・・

こいから地元<sup>じもと</sup>ン事<sup>こと</sup>バたっぴりね。

そいぎ、オイから質問<sup>しつもん</sup>すツバツテン

公業<sup>きんなり</sup>さんは、なして、橘<sup>たちばな</sup>に來<sup>き</sup>んし  
ゃったと？

そして、鎌倉<sup>かまくら</sup>から、どがんして  
來<sup>き</sup>んしゃったとね？

### ●主な登場人物



橘公業（主人公）



解説はタッパ君



AI 自画像

1月号に書いたように。

『宇和島<sup>うわしま</sup>はご先祖<sup>せんぞ</sup>が純友<sup>すみとも</sup>を討<sup>う</sup>  
ち取<sup>と</sup>っていらいからのわが家<sup>りょうち</sup>  
の領地<sup>りょうち</sup>だ!!』

って言ったんじゃが、執権<sup>しっけん</sup>殿<sup>どの</sup>  
はきいてくれんじゃった。  
トホホ・・・



### ★① 西園寺<sup>さいおんじ</sup>さんが欲<sup>ほ</sup>しがった理由<sup>りゆう</sup>

西園寺<sup>さいおんじ</sup>さんがほしがった理由<sup>りゆう</sup>はね、瀬戸内海<sup>せとないかい</sup>の  
海運<sup>かいうん</sup>の利益<sup>りえき</sup>を独占<sup>どくせん</sup>する<sup>注</sup>ためだったんだよ。  
ちょっと前<sup>まえ</sup>には、平清盛<sup>たいらきよもり</sup>さんも瀬戸内航路<sup>せとうちこうろ</sup>を  
おさえて、そのために、あの有名な。広島県<sup>ひろしまけん</sup>の  
厳島神社<sup>いつくしまじんじや</sup>をつくったんだよ。

注）網野善彦<sup>みよの ぜんごん</sup>氏の研究によると、西園寺家は若狭国・備前国・伊豆国・三河国・周防国・伊予国・肥前国を知行しました。これらは九州・瀬戸内海縁辺の荘園であり、淀川・宇治川沿いの家領です。また、院の厩と左馬寮（牧）も掌握していました。

### ★② 4カ所<sup>たいかえち</sup>の大替地<sup>ばしよ</sup>の場所

右<sup>みぎ</sup>の4カ所<sup>かしよ</sup>  
を<sup>あた</sup>えられ  
ました。

くわ  
詳しいこと  
は、その内  
に・・・



### ●なぜ橘<sup>たちばな</sup>に來<sup>き</sup>たかの理由<sup>りゆう</sup>は、

①直接<sup>ちよくせつ</sup>には、西園寺<sup>さいおんじ</sup>さんが公業<sup>きんなり</sup>さんの  
領地<sup>りょうち</sup>だった「伊予宇和島<sup>いようわしま</sup>（今の愛媛県<sup>えひめけん</sup>  
宇和島市<sup>うわじまし</sup>）」を欲<sup>ほ</sup>しがられた★①こと

②鎌倉幕府<sup>かまくらばくふ</sup>はその横やり<sup>よこやり</sup>な要求<sup>ようきゅう</sup>に  
困<sup>こまった</sup>ったが、4カ所<sup>4かしよ</sup>の代替地<sup>だいがち</sup>★②を当て  
がったこと

③鎌倉幕府<sup>かまくらばくふ</sup>を直接<sup>ちよくせつ</sup>に担<sup>はうじよう</sup>っていた北条氏<sup>ほうじようし</sup>  
は、昔<sup>むかし</sup>から頼朝<sup>よりとも</sup>さまに仕えてきた武士<sup>つか</sup>  
が邪魔<sup>じゃま</sup>だったことなどがあるね

●どうやってきたか★③は、今<sup>いま</sup>、はやりの  
AIにきいたら、ウラ面<sup>かいとう</sup>のような回答<sup>かいとう</sup>が  
あったよ



## たぶん こうじゃなかっただろうか？

げきじょう  
劇場

しりょう (きろく)  
史料 (記録)  
がないから、  
AIさんにた  
のんだヨ。

まずは、鎌倉からのルートを考えてもらったのが下の図 注参照)



注) 鎌倉から太平洋を船旅するのは、黒潮などの影響で航海は難しかったと思われます。大阪からは古代から船運が盛んでした。大陸からの人々も、博多から船便で平城京や平安京へ行っていました。博多から橘までは、古代官道を通るか、唐津湾から松浦川を遡上するか、有明海から六角川を遡上したなどが考えられます。

【右吹き出しの番号と内容は覚えておいてね！】

そして、博多からはこ～んな感じ

天山

鳴瀬山



注) 上2枚の絵はAIに描かせ、宮下が一部加工を加えたものです